

企画展

よみかみ
金
が
よみかみ
藩札私札

四国13藩の藩札と土佐の私札が集結
この世に一つしかない逸品も！

令和7年(2025年)

6月27日金
»8月31日日

高知県立高知城歴史博物館
3階 特別展示室

会期中無休

◎開館時間／9:00～18:00(日曜日は8:00～18:00)

◆展示室への入室は閉館の30分前まで

◎観覧料／800円(団体20名以上640円)
高知城とのセット券／1,040円

◆高校生以下は無料 ◆高知県・高知市長寿手帳所持者は無料
◆身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷
病者手帳、被爆者健康手帳所持者と介護者(1名)は無料
◆観覧券は当日のみ有効。(年間観覧券は除く)

主催／高知県立高知城歴史博物館
(公益財団法人土佐山内記念財団)

土佐と四国の地域通貨

高知県立
高知城歴史博物館

Kochi Castle Museum of History



展示紹介

江戸時代は、幕府が発行する金・銀・銭の三貨が一般的なお金でした。藩が発行した藩札や地域の有力商人などが発行した私札もありました。藩の財政難、幕府貨幣の流通不足など、「お金がない」といった問題が生じた時、地域通貨である藩札や私札が地域経済を回していました。本展では、土佐の藩札と私札を中心に、四国各藩の藩札や近代貨幣までを広く展示し、お金の歴史を紹介します。各紙幣のデザインの違いや発行理由などを知り、展示資料の中からお気に入りの紙幣を見つけてください。



現存する最古の土佐藩札

元禄札 1匁
元禄16年(1703)
刈谷コレクション



筆頭家老深尾家が発行した佐川札

文政札 八錢1匁
文政2年(1819)
刈谷コレクション



四国で現存する最古の藩札

徳島藩札 延宝札 5匁
延宝8年(1680)
刈谷コレクション



**四隅が切られた隅切札
見ただけで額面が分かる工夫**

高松藩札 安永札 銀2分
安永7年(1778)
刈谷コレクション



四国で一番小さい藩札

今治藩札 銭5匁
享和〜文化
(1801-1817)
刈谷コレクション



高知県士族の銀行員としての覚悟! 銀行のお金を横領したら弁償して自刃

第三十七国立銀行
血判誓約書
明治19年(1886)
四国銀行所蔵

本川鉾山や
別子銅山など
貴重な
鉾山札も展示



関連行事

① 記念講演会

地域のなかの銭貨と紙幣
—江戸時代の人びととお金の物語—

〈日時〉 8月2日(土)
14時〜15時30分
〈講師〉 古賀 康士 氏
同志社大学経済学部准教授
〈定員〉 80名(先着順)
〈会場〉 当館1階ホール

② 学芸員講座

土佐と四国の地域通貨

〈日時〉 7月13日(日)
14時〜15時30分
〈講師〉 高木 翔太
〈定員〉 80名(先着順)
〈会場〉 当館1階ホール

③ お金のタイムトラベルツアー —お金のむかしと今—

当館と日本銀行高知支店を見学するツアー。知られざるお金の歴史や現代のお金のすごい技術について知ろう!

〈日時〉 7月30日(水)・8月1日(金)
10時〜12時 10時〜12時
〈共催〉 日本銀行高知支店
〈対象〉 小学校4年生〜6年生
〈定員〉 親子10組(先着順)
〈集合場所〉 当館1階ホール



④ 学芸員による展示解説会

〈日時〉 7月5日(土)・7月20日(日)・8月16日(土)
いずれも10時30分〜11時
〈会場〉 当館3階特別展示室 (参加費) 無料(要観覧券/申込不要)



申込方法

- ①・② 6月4日(水)9時受付開始。当館に電話・FAXで氏名・電話番号をお知らせください。
- ③ 7月1日(火)9時受付開始。当館に電話・FAXで参加日時・氏名・電話番号・参加者の学年・同伴人数をお知らせください。

刈谷茂正編「四国古紙幣図録」を
ミュージアムショップで販売

高知県立
高知城歴史博物館

Kochi Castle Museum of History

〒780-0842 高知県高知市追手筋2丁目7番5号
TEL088-871-1600 FAX088-871-1619
<http://www.kochi-johaku.jp/>

城博

検索



【交通アクセス】

- ◆お車をご利用のお客さま/高知自動車道高知ICから約15分。一般来館者用の駐車場はございません。周辺の有料駐車場をご利用ください。※障害者用駐車場(2台)あり。
- ◆JRをご利用のお客さま/JR高知駅からとさでん交通路面電車(はりまや橋方面行き約5分)はりまや橋下車、乗り換え(鏡川橋または朝倉またはの方面行き約5分)、高知城前下車、北へ徒歩約2分。

